

砥部町 社協だより

砥部町社会福祉協議会
イメージキャラクター「ホッと君」



2019年5月1日発行

第53号 2019



二〇一九年四月三日(水)「夢ひろば可愛」にてオープンングセレモニーを実施しました。総勢五十名の参加のもと、おもちつきやぜんざいのおもてなし、「隠れ家整体院 穂むら」さんによる全体の無料体験などを催しました。

これから様々な住民活動の拠点になることを期待しています。



「夢ひろば 可愛」とは…

日浦 のぶを さん

砥部町に隠れ家的建物がほしいとの思いで建てました。地域の方々に利用していただき砥部町民、誰でも活用できる新たな地域の拠点になっていただけたらと思っています。



(川井道沿い)

EPUウェルカムパーティー

ウェルカムパーティーで
保護者の皆様に
お土産としてお渡ししたのは、
梅山窯さんの「一輪挿し」です。
快く寄付していただきました。
砥部焼きをお渡しすることができ、
砥部町のPRに繋がりました。
とても感謝しております。
「梅山窯」さん
ありがとうございました。



愛媛県立医療技術大学
橋本 公二 学長



二〇一九年四月三日(水)
愛媛県立医療技術大学にて、新入生の保護者を対象とした「第一回EPUウェルカムパーティー」を実施しました。
「お子様の四年間を地域住民みんなで守ります！」を合言葉に、高尾田・八瀬地区の住民有志によって、昨年度から始まったこのパーティー。
橋本学長からのごあいさつを皮切りに、砥部町の紹介や、下宿生を持つ保護者が抱える不安解消を目的にグループでの情報交換を行いました。最後には、笑顔で安心をお持ち帰り頂けたものと思っています。
また、五月十一日(土)には新入生向けのパーティーを開催します。これから始まる砥部町での四年間を素敵な時間にしてもらいたいと思います。



卒業旅行 in 愛南町

砥部町子ども社協職員

平成三十二年三月二十一日(木)に平成三十年度「飛べ!ぎゅぎゅつとキャンプin上島町」に参加した町内の六年生五名と愛南町へ卒業旅行に行ってきました。
小学校を卒業するということで、キャンプで一泊二日を共にした愛南町の六年生と一緒にカレーと家族へのお土産としてかぼちゃ饅頭を調理しました。日々の再会に楽しいひとときを過ごしました。中学生になってからも子ども社協職員として、地域のために様々な活動に参加してほしいなと職員一同願っています。

砥部町ボランティア連絡協議会

大洲市災害支援ツアー



平成三十一年二月二十七日（水）
砥部町ボランティア連絡協議会が七月の西日本豪雨災害で被災された大洲市にて災害支援ツアーと題して研修会の実施を行いました。
大洲市社会福祉協議会の黒江雄一氏に講師を依頼し当時の災害時の状況やボランティアセンターでの活動状況、大洲市のボラ連の動き等の話を聞いていただきました。
砥部町でも大規模災害に備え各自で備えられるものは準備し地域の方々との繋がりを今後も続けていくことが大切だと改めて実感し、良い研修となりました。

砥部町で見守られながら 安心して穏やかに過ごしたい！



平成三十一年三月二十六日（火）砥部町文化会館にて平成三十年度「アクティブシニアボランティアフットボールアップ研修会」を実施しました。講師として聖力タリナ大学 高杉公人氏をお招きし、「みんなで支え合う高齢者の暮らし」というテーマで学びました。実践報告として伊予市双海地区協議体 代表 水本説男氏、砥部町シルバー人材センター 理事長 大西榮一氏にお話をいただきました。
自分たちの町を自分たちの力で安心して過ごせるようにしたいこう！と感じる研修会でした。



きらきら食堂



平成三十一年三月二十七日（水）砥部町地域活動支援センターひとやすみにて平成二十九年度からスタートした砥部町法人連携協議会企画の「きらきら食堂」を社会福祉法人南風会主催で開催いたしました。
麻生地区の小学生や保護者を対象に開催し当日は、猪肉入りカレーとサラダを食べながら交流しました。食事の後は、ひとやすみの利用者さんとの交流会や学習支援員の方による学習支援も実施しました。
子どもたちの笑顔がとびかう有意義な時間となりました。



池田地区住民福祉協議会 連合会視察研修会



平成三十一年三月二十日（水）砥部町商工会館にて「池田地区住民福祉協議会連合会」視察研修会を実施しました。徳島県三好市の池田地区住民福祉協議会連合会の方十八名に加え、県内から松前町社協、久万高原町社協、愛南町社協の皆さんの参加もあり大いに盛り上がりしました。砥部町からはとべ「ホット」けれん事業の話を手伝い隊の福西高信さんにしていただき、お互いの町の「支え合い」や「見守り」「お互い様」の活動についてとても有意義な時間となりました。

手伝い隊
福西さん



あの人・とべ人



老人クラブ会長
伊崎 福德 さん

Q 伊崎さんについて
少し教えてください

現在の大洲市で生まれ育ち、四十八歳の時に南ヶ丘に引っ越してきて三十年以上になりました。砥部町に来たきっかけが現在の家がある土地のところの仕事をしていた、ここに住みたいと思い倍率が十五倍の土地の購入に当選し砥部町民になりました。砥部に来て伊崎建設を立ち上げ設計や一般建築の請負の仕事をしていました。

Q 老人クラブの会長をされていますが、老人クラブについて教えてください

区長を四年程務め、老人クラブの会長になって四年目を迎えました。会長に就任した時、「健康づくり・仲間づくり・地域づくり」に力を入れようと目標を掲げ現在も取り組んでいます。

Q 今後の目標はありますか？

老人クラブの会員増強につとめ特に若手会員の育成に取り組みたいです。そして砥部町老人クラブは、今盛り上がりつつあるので皆で楽しみながら健康寿命を伸ばしていきたいです。

Q いつも明るく元気な伊崎さんですが元気の源は何ですか？

趣味のカラオケや畑に行つて農作業をして身体を動かすことです。一番は、人と交流して沢山、会話することです。

Q 最後に砥部町の自慢を教えてください

人の良さ、環境の良さですね。住みやすく砥部に来て本当に良かったです。

「は～しゃべりました!!」



レク用品無料貸出



イベントや
サロン等で
ご活用ください!

事前に
お電話いただければ、
ご予約可能です☆

☎ 962-7100

平成三十一年二月二十一日(木)西条市へ、ふれあい・いきいきサロン連絡協議会の方々と視察研修へ行ってきました。西条市社協主催「平成三十年度ふれあい・いきいきサロン研修会」に砥部町と愛南町も一緒に参加させていただきました。実際に自分たちが実施しているサロンの活動内容や困りごと、そしてアイデアをたくさん出し合い、改めて「サロンの意義」を感じ取り、意識を高め合いました。

参加したお世話人の皆様からも「すごかった、いろんな方とお話もできて気持ちも高まった」「本当によくしゃべって楽しかった。自分たちのサロンもいろんな人に発信していけないとね」などとお話されていました。

ふれあい・いきいきサロン連絡協議会として、これからも砥部町へ貢献していきたいと思えます。

2019年度 砥部町地域福祉セミナー

日 時 2019年6月13日(木) 17:30 ~ 19:30

会 場 砥部町文化会館 3階会議室3

内 容 「地域のぬくもりが形になる! それいけ3年目!」
山梨県立大学 高木 寛之 氏

お申込み 電話、メールにて受け付けています。



担当: 岡野

砥部町社会福祉協議会

TEL: 962-7100 FAX: 962-7186

メール: info@tobe-shakyo.jp



山梨県立大学

講師・アドバイザー 高木 寛之 氏

ホッとカフェ

日 時 2019年5月14日(火)
10:00 ~ 11:30

場 所 砥部町老人福祉センター
2階 集会室(大南719番地)
☎962-7100

参加費 100円(コーヒー・茶菓子付)

主 催 砥部町老人クラブ連合会



2019年度 砥部町地域福祉 活動計画 懇談会

**5月23日
(木)**

広田地区 10:00 ~
<ひろた交流センター>
砥部地区 14:00 ~
<砥部町老人福祉センター>

**5月24日
(金)**

麻生地区 10:00 ~
<JAえひめ中央城南会館>
宮内地区 14:00 ~
<砥部町文化会館>

地域住民の方、どなたでも参加可能です☆
一緒に身近な地域活動について考えていきましょう!



砥部社協 『出張介護教室』開催\(^o^)/

日 時 5月22日(水) 9:30 ~ 11:30

場 所 バルティフジ砥部 1階フードコート

内 容 小物作り

季節に合った小物を作りながら、温かい
飲み物と一緒に、皆さんで楽しい時間を
過ごしませんか?

参加費 無料☆

お申込み ☎962-7100



担当: 山内・白城

在宅介護者家族の会

日 時 5月15日(水) 10:00 ~ 13:00

場 所 検討中

内 容 最近の消費生活トラブル事例
と未然防止策について

参加費 100円

参加資格 砥部町在住で、高齢者、
障がい者(児)を在宅介護
しておられる方

お申込み ☎962-7100



担当: 松島・田中



平成三十年度共同募金運動では、皆様のご協力により、3,601,584円の募金をお寄せいただきました。ご協力を頂きました皆様に心より厚くお礼申し上げます。

皆様から寄せられました募金は愛媛県共同募金会において社会福祉事業充実のために、県内の社会福祉協議会や民間社会福祉施設及び福祉団体等に配分されます。今後とも共同募金運動推進のため、より一層のご理解ご協力を頂きますようお願い申し上げます。



一般寄付

萬代 洋一郎 様
正岡 修平 様
中野 香子 様
永野 弘子 様



砥部町社会福祉協議会
イメージキャラクター
「ホッと君」

あたたかい善意を
ありがとうございます。
ございました。

二〇一八年十二月
一〇一九年四月
(敬称略・順不同)

ボランティア活動保険のご案内

加入 できる方

・ボランティア活動を行う
個人またはグループ

補償内容

・ボランティア活動中の様々な事故による賠償
・活動場所と自宅との往復途上の事故も補償
・ボランティア活動中のボランティア自身の
食中毒や特定感染症も補償

保険料

Aプラン（基本タイプ）350円
（天災タイプ）500円
Bプラン（基本タイプ）510円
（天災タイプ）710円



補償期間

2019年4月1日から2020年3月31日まで。
4月1日以降の加入は、受付した翌日から2020年3月31日までとなります。



砥部町ボランティアセンター
イメージキャラクター
「とべと」

手続き の仕方

加入申し込み用紙に必要事項を記入
のうえ、掛け金を添えて砥部町社会
福祉協議会に提出してください。

お問合せ

砥部町社会福祉協議会
☎962-7100

心配ごと相談所日程

生活上の悩みごとや心配ごとなど一人で抱え込まず、まずは相談してみてください。民生児童委員や社会福祉士など、地域福祉関係者が心配ごとを真摯にお聴きします。法律的なご相談の場合は、「弁護士」や「司法書士」（相談料は30分以内無料ですが、30分を超えた場合は費用が必要になります。）をご紹介します。

※秘密は固く守られます。電話でも随時相談ごとを受け付けております。☎962-7100

2019年4月から「砥部町老人福祉センター」へ開設場所を統一し 第2・4木曜日の10:00～12:00までとなりました。

開催場所	開催時間	5月	6月
老人福祉センター	10:00～12:00	9（木）	6（木）
		23（木）	20（木）



二〇一九年度 社協会費のお願い

砥部町社会福祉協議会では、「誰もが安心して暮らしていける福祉の町づくり」を基本理念とし、住民のニーズにあった地域福祉・在宅福祉の事業推進に努めております。行政の補助金・受託金、共同募金、寄付金及び社協が実施する介護保険事業の収益を財源とし、事業を展開しておりますが、より一層の充実強化を図るため、皆様のご協力のもと会員制度を設けております。住民の皆様からお預かりした貴重な社協会費は、地域福祉事業の重要な財源として地域に還元されていきます。

会員制度設置の趣旨をご理解いただき、社協会費についてより一層お願い申し上げます。

併せて、区長さん・組長さんには会費集金についてご迷惑をおかけいたしますが、本年度もご協力よりお願いいたします。

一般会員 100円
特別会員（無志者・団体施設）10,000円

※ 会費につきましては、全戸にご協力を
お願いしております。組入りされてい
ない方でご賛同いただける方は、砥部町社
会福祉協議会まで直接納入をお願いいた
します。

※ 詳細は砥部町社会福祉協議会事務局ま
でお問い合わせください。

☎962-7100

ご協力
よろしくお願いします。



二〇一九年度 事業計画・予算の概要

収支予算

(単位：千円)



収 入		支 出	
勘定科目	予算額	勘定科目	予算額
会費	1,683	人件費	97,925
寄付金	0	事業費	598
補助金	24,821	事務費	12,470
助成金	242	共同募金配分金事業	2,458
受託金	20,120	助成金	1,560
事業	84	その他の活動	11,480
介護保険等	47,545	分担金	47
障害福祉サービス等	14,407		
受取利息配当金	29		
その他活動	7,749		
前期末繰越金	9,858		
収入合計	126,538	支出合計	126,538

基本方針

砥部町社会福祉協議会は、地域福祉及び在宅福祉「だれもが住み慣れた町で安心・安全に暮らすことのできる福祉のまちづくり」を基盤とした総合福祉的役割を担う地域の中核機関です。

多様化する福祉ニーズへの対応が求められる中、地域の頼れる存在として、あらためて社会福祉協議会への使命・理念・行動規範を掲げ、役員員の共通認識のもと一丸となって社協運営に取り組みながら住民や地域の信頼を得ていく必要があります。

そのためには、社会福祉協議会が発展強化目標をたてて、事業評価及び組織体制への整備を図りながら、透明性のある適正な事業運営をおこなうとともに、またまた活動が手薄な福祉分野や地域、社会の狭間にある課題に目を向けて積極的に取り組まなければなりません。

地域福祉課では日々、ワーカーの専門性を高めるとともに、地域住民、ボランティア、民生児童委員、行政、関係団体等と連携強化に努め、地域福祉活動の協働参加、企画の推進を図りながら、「だれもが安心して共生できる社会へ」の実現を目指していきます。

在宅福祉課においても、コンプライアンスに努めながら、従事者の専門知識・技術向上に日々取り組んでいき、利用者一人一人がその人らしく暮らせるよう、自立支援に向けたより良いサービス提供を行います。

○自主事業

- 法人運営及び実施する福祉事業等についての企画・審議・検討
- 社協会費の推進
- 地域福祉活動計画事業
- 町内社会福祉法人連携による「地域における公益的な取組」の推進
- 地域福祉活動助成事業
- 福祉学習事業
- 精神保健福祉事業
- 在宅介護者家族の会の開催
- 簡単ヨガ講座助成事業 (年4回開催)
- イベント資機材貸出事業 (昼の部24回、夜の部36回)
- レクリエーション施設整備事業
- 生きがいと創造の事業(大正琴)
- 広報誌「社協だより」の発行 (5月、7月、10月、1月 年4回)
- ホームページ等による福祉情報提供への推進
- イメージキャラクターの活用
- 砥部町社協福祉フェスタの開催 (年1回)
- 各種研修事業の強化
- 民生児童委員との連携
- 保健、医療、福祉との連携
- 県社協及び県下社協との連携
- その他社会福祉に関する事業の参加
- ボランティアセンターの運営 (ボランティアセンター強化事業)
- ボランティアの交流と組織化及び活動支援
- ボランティア活動保険の加入促進
- 災害ボランティアに関する事項
- 災害対策支援事業
- 赤い羽根共同募金運動の実施
- 赤い羽根共同募金配分事業
- 居宅介護等支援事業
- 居宅介護支援事業
- 介護予防居宅介護支援事業
- 特定住所地介護保険認定調査の実施
- 居宅介護等事業
- 訪問介護事業
- 介護予防・生活支援サービス事業
- 居宅介護事業(障害者総合支援法)
- 重度訪問介護事業
- 同行援護(障害者総合支援法)
- 計画相談支援事業所の設置 (障害者総合支援法)
- 障がい者区分認定調査の実施
- まごころ銀行の運営
- 法人後見事業
- 在宅高齢者紙おむつ支給事業・在宅重度障がい者(心)紙おむつ支給事業
- 町内障がい者団体支援



○受託事業

ふれあいいきいきサロン事業(町)／介護教室の開催(町)／高齢者支援事業(町)／移動支援事業(町)／障害者相談支援事業(町)／生活困窮者自立相談支援事業(県)／介護予防教室事業(町)／住民グループ支援事業(町)／家族介護用品支給事業(町)／砥部町民生児童委員協議会事務局運営(町)／老人福祉センター管理(町)／福祉サービス利用援助事業(県社協)／生活福祉資金貸付事業(県社協)／生活支援体制整備事業(町)

ヘルパーだより



♡ 皆様に笑顔をお届けします ♡

「住み慣れた自宅や地域で自分らしく暮らしていただけるように。」
利用者様の気持ちに寄り添いながら、日常のお手伝いをさせていただきます。
一人でも多くの方が明日を楽しみに思える、笑顔のある毎日になりますように。
当事業所スタッフ一同

スタッフ大募集

募集区分 ホームヘルパー（登録）

資格 介護福祉士、ホームヘルパー1級・2級、初任者研修修了者
普通自動車免許所有者

勤務日 要相談（土日、祝日歓迎）

賃金等 時給1,350円 その他諸手当あり

申込方法 履歴書・資格証明書（写）を持参または郵送で提出。
持参の場合は、土日、祝日を除く8:30～17:30まで。

採用方法 書類選考後、面接及び採用実習後に決定。
面接の日程及び採用実習等詳細は、本人へ通知いたします。

申込み・問い合わせ 〒791-2132 砥部町大南719番地
☎962-7100



担当：白城

NEWフェイス

4月から新しい仲間が2人加わりました ^_^
皆さんどうぞよろしく
お願いします!!



総務課
井上 若葉

好きな食べ物：パクチー以外なら何でも
好きな芸能人：川上洋平
趣味・特技：映画鑑賞・ネコと会話

地元砥部町の福祉に携われてとてもうれしく思います。今後ともよろしくお願い申し上げます。



在宅福祉課
中井 裕美

好きな食べ物：パン
好きな芸能人：お笑い芸人
趣味・特技：子どものバスケット観戦

笑顔で過ごせるための協力が少しでもできれば嬉しいです (^_^)



第2弾は、在宅福祉課の石丸信恵です。

私の仕事は、ケアマネジャーです。入職して1年も経たない私には、まだまだ分からないことはたくさんありますが、先輩方の温かいご指導のもと日々奮闘中です。そんな中、最近大事にしていることがあります。それは「行動力」です。「聞くより自分の目で実際に見て行けた方がより多くの情報を得られることがあり、表す。聞いた内容に間違い、確認や周囲の状況なども確認できます。」
利用者さんが初めて行ったデイサービスや、ヘルパーさんに来てもらう時などは不安で一杯だと思うのですが、実際にお試しデイサービス中の利用者さんを訪問した際にみせてくださった笑顔や、転倒したと電話をいただいたすぐに駆け付けた時の笑顔は、今も忘れられません。利用者さんの状況、気持ちに配慮してすぐに行動することの大切さを実感しています。これから信頼を築いていけるように、その要素の一つとして、まずは「行動力」のあるケアマネジャーでありたいと思います。

砥部!!社協マン vol.02



あなたの声をお待ちしてます

社会福祉協議会に関するみなさんからのご意見、ご質問がありましたら事務局までご連絡ください。



「やさしさ」を抱きしめよう

編集・発行 社会福祉法人 砥部町社会福祉協議会

〒791-2132 愛媛県伊予郡砥部町大南719番地
(砥部町老人福祉センター内)



とべしゃくようHP

TEL (089) 962-7100 / FAX (089) 962-7186

メールアドレス info@tobe-shakyo.jp

ホームページアドレス <http://www.tobe-shakyo.jp/>